



作文・感想文・書写

	題名	内容・方法等	応募のきまり	備考	出品票
1	第72回青少年 読書感想文コンクール	低学年 課題図書部門・自由図書部門 (本文800字以内) 中学年 課題図書部門・自由図書部門 (本文1200字以内) 高学年 課題図書部門・自由図書部門 (本文1200字以内) ※右記のQRコードで課題図書一覧が確認可。 ※自由図書…自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問わない。 課題図書の内、該当の部以外は自由図書とする。(例:低学年だが、中学年の課題図書を選んだ場合。) ※句読点、改行による空白マスは字数に含む。題名、学校名、氏名は字数に含まない。	 400字詰め原稿用紙3枚以内 各部門1作品ずつ応募可 題名、名前は枠外に記入してください。	校内選考あり(各部門1作品)	選考後、代表者に配付
2	第13回こども作文コンクール	テーマ:①身近なはたらく人へ、ありがとう ②あこがれの仕事、かなえたい夢 ③みんなに伝えたいわたしの町	400字詰め原稿用紙3枚以内 専用応募票に記入し、ホチキスで止めて提出	全員に参加賞	作品の1枚目にホチキス止める。
3	第70回JA共済小・中学生書道コンクール	条幅の部 半紙の部 条幅の部 半紙の部 1年:「れきし」 「なえ」 2年:「はつが」 「きぼう」 3年:「道しるべ」 「いねかり」 4年:「種まく時」 「信念」 5年:「伝統の美」 「幸せの輪」 6年:「地域の未来」 「将来の姿」 ※条幅…画仙紙(タテ約136cm×ヨコ約35cm)	 学年は「●年」で書く。 ×「小●」 ○○年 氏名○ 純	校内選考あり(各学年6点まで。学校代表は各部門1点のみ)	選考後、代表者に配付
4	「ごはん・お米とわたし」作文コンクール	毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食に関する思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現してください。タイトルは自由です。 ①1～3年生(400字詰め原稿用紙、1.5枚以上2枚以内) ②4～6年生(400字詰め原稿用紙、2.5枚以上3枚以内)	①他に応募していない未発表の作品に限る。 ②1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名・学年・氏名、3行目から本文を書きだす。 ③本人の直筆で記入してください。パソコンでの入力不可。 ④最終ページの裏面中央に応募票をのり付けする。 ⑤作品は開いた状態で右上にホチキス止める。	校内選考あり(各学年3点まで)	作品の最終ページ裏面中央に応募票を貼付する。
5	令和8年度「県民の日」記念作文コンクール	作文の部 テーマ:「わたしが体験した!埼玉県の魅力」 ・交通の便利さ、豊かな自然、その土地ならではの食べ物、お祭りなど自慢ができることの多い埼玉県の魅力について、自由に作文を書いてみよう ※4年生以上(400字詰め原稿用紙2枚以上3枚以内) ※手書き、パソコン作成を問わない。	 400字詰めA4縦書き原稿用紙2枚以上3枚以内 出品票に必要事項を記載、ホチキスで右上をとめる。 作品は手書き、パソコン作成を問わない。 作品は未発表のものに限る。 作品は返却されません。	4年生以上 校内選考あり	作品の1枚目にホチキス止める。
6	青少年の健全育成に関する作文コンクール	テーマ「人とのつながりで感じたこと」「私を変えたあの一言」 テーマに沿って日常生活の中で感じたことや考えていることを作文にまとめてみましょう。	400字詰め原稿用紙3枚(文字数1100字程度) 原稿用紙1枚目の1行目に題名、2行目に学年、クラス、氏名、ふりがな、3行目から本文を書く 応募作品は未発表及び自筆のものに限る。 作品は返却されません。	4年生以上	なし
7	青少年赤十字作文コンクール	青少年赤十字の3つの実践目標(「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」)や態度目標(気づき、考え、実行する)に基づき、次のテーマから一つ選んで作文を書きましょう。 「わたしにできるボランティア、わたしがしている・したいボランティア」 「わたしの地域への思い」 「わたしが感動したことばやできごと」	90～140文字 応募用紙に書く。(HB以上の鉛筆で濃く書く。) 1行目にはタイトル、2行目には学校名と氏名、 3行目から本文を書く。	1,2年生の部 3,4年生の部 5,6年生の部	応募用紙に学校名、氏名を書いて提出